

## 創造工学専攻 機械電子工学コース 履修の注意事項

### 1. 評価方法

最終総合評価は、各科目の評価方法欄の記述に従って 100 点満点で評価され 60 点以上を合格とします。ただし、備考欄に別途、合格判定・評価に関する記述があれば、それに従うものとします。

### 2. 学習項目、学習時間と合格判定水準

学習内容欄には、学習項目と学習時間、その項目に対する合格判定水準が記載されています。合格判定水準は、その科目を合格（最終総合評価が 60 点以上）するための最低習得事項の目安を示しています。また、専攻科の科目はすべて学修単位科目であるため、授業以外に下記の自学自習を要する学習内容となっています。

- 授業形態が「講義」である科目：学習時間の2倍相当の自学自習が必要
- 授業形態が「演習」である科目：学習時間の半分相当の自学自習が必要

### 3. 学習・教育目標との関係

「機械電子工学科・機械電子工学コース 学習教育目標と科目関連図」の学習・教育目標との関係を記述しています。

### 4. コース必修科目とコース選択必修科目について

「機械電子工学科・機械電子工学コース 学習教育目標と科目関連図」において、履修条件が「選択」の科目の内○印の科目はコース必修科目です。必ず各自で履修してください。

### 5. 専攻科 1 学年における履修単位数の制限

過剰な履修登録による自主学習時間の不足を避けるため、専攻科 1 学年における履修単位数に上限を設けます。

- ・ 講義科目(カリキュラム表で授業形態が「講義」と記された科目)

前期 8 科目(16 単位)以内、後期 8 科目(16 単位)以内

### 6. オフィスアワー

毎週月曜日の放課後をオフィスアワーとしています。オフィスアワー以外でも、教員在室時には質問・相談等を受け付けています。